

■ 子ども学科

(2) 教科及び教職に関する科目

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	配当年次	単位数		履修方法等	履修チェック
					必	選		
第二欄	領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	保育内容演習(健康)	2	1			
			保育内容演習(人間関係)	2	1			
			保育内容演習(環境)	2	1			
			保育内容演習(ことば)	2	1			
			保育内容演習(音楽表現)	2	1			
			保育内容演習(造形表現)	2	1			
			保育内容演習(身体表現)	2	1			
		領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	保育内容総論	3	1			
		保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容の計画と実践	3	2			
			保育内容指導法(身体運動遊び)	3	2			
			子どもと人間関係	1	2			
			子どもと環境A	1	1			
			保育内容指導法(ことば)	3	2			
			子どもの言葉と児童文学	2	2			
保育内容指導法(音楽表現)	3		2					
保育内容指導法(造形表現)	3	2						
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	2			
			保育原理 I	1		2		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	保育者論	1	2			
			教育の制度と経営	3	2			
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	子どもの健康と安全	3	1			
			幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	2		
		発達心理学		1	2			
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別な支援を要する子ども	2	2			
教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育・保育のカリキュラムと評価	2	2					
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育の方法と技術	3	2			
		幼児理解の理論及び方法	子ども理解と援助	3	1			
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	保育・教育相談	3	2			

	教科及び 教職に関 する科目	各科目に含めることが 必要な事項	授業科目	配 当 年 次	単位数		履修方法等	履修 チェック
					必	選		
第五欄	教育 実践に 関する科目	教育実習	教育実習指導	4	1			
			教育実習	4	4			
		学校体験活動						
		教職実践演習	教職実践演習(幼稚園)	4	2			
第六欄	大学が独自に設定する科目	子どもと環境B	1	1	14単位選択必修			
		子どもと人権	1	2				
		子ども家庭支援の心理学	3	2				
		保育原理Ⅱ	1	2				
		子どもの発達臨床	3	2				
		教育哲学	4	2				
		障害児保育	3	2				
		子ども文化論	2	2				
		子ども学基礎セミナー	2	1				

- ・卒業要件の必修科目との違いに注意すること
- ・開講学期については履修登録の際に時間割表等で確認すること